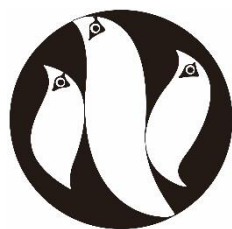


NO. 685
平成30年(2018)
4/1(日)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (3/1)

2,647人

父島 母島

人口 2,165人 482人

世帯 1,227 276

2月気象状況(父島)

最高気温 23.6℃

最低気温 11.6℃

平均気温 18.1℃

平均湿度 71%

月降水量 49.5mm

ダム貯水率

3/26現在

父島

100/100

母島

82.8/100

沖ノ鳥島視察ツアー募集

沖ノ鳥島視察ツアーの実施に伴い、村民の参加者を募集します。

◎ツアーの概要

【日程】

6月8日(金)	午後3時30分	父島出港
9日(土)	午後1時50分	沖ノ鳥島着
	午後3時	沖ノ鳥島発
10日(日)	午後1時20分	父島到着

※母島からの参加者のため、8日午前中と10日夕方に、ははじま丸のチャーター便を運航する予定です。

【内容】

①視察 沖ノ鳥島の環礁の外をおがさわら丸で周回し、船上から北小島・東小島などを視察します。

②講演会 「沖ノ鳥島の国家的役割(仮)」と題して、東海大学海洋学部山田吉彦教授に講演していただきます。

③その他 星空観望会、パネル・模型の展示などを予定しています。

◎参加者募集

【申込方法】

村役場総務課または母島支所にて、申込用紙にご記入の上、お申込みください。
また、申込み時に利用等級の希望をご記入

いただきます。

なお、席数に限りがありますので、ご希望に沿えない場合があります。

【応募資格】 小笠原村に住所を有する中学生以上の方

【募集人員】 300名程度

【申込期間】 4月16日(月)～27日(金)

【参加費用】 参加費は船席の利用等級ごとの料金のみとなります。

特1等 4万4千円

1等 3万4千円

特2等 2万6千円

2等寝台 2万円

2等和室 1万8千円

【募集要項の配布】

募集要項は、4月9日(月)より、村役場および母島支所の窓口で配布しますので、事前にご確認ください。

【その他】

ツアー中は、船内レストラン、ラウンジ、売店が通常営業されます。食事は各自での対応となりますので、船内レストラン等をご利用ください。

また、今回は、内地の一般の方もツアーに参加いただけます。一般参加者の募集に関しては、旅行会社を通じて行う予定です。詳細は総務課企画政策室までお問い合わせください。

●問合せ先

総務課企画政策室 2-3111

家庭向け大型家電の

海上輸送について

内地から大型家電等を購入した際の輸送については、今まで運送会社が内地・小笠原間の海上運賃を負担することで島内配送が可能となっていました。が、昨年の大手運送会社の輸送荷物の規格変更や配送エリアの制限なども影響し、小笠原への大型家電等の配送は、一部の運送会社では対応できない状況となっています。

そのため、通常の貨物手続きとは異なる手段で、家庭向け大型家電等を海上輸送いたしますので、お困りの方はご連絡ください。

【海上輸送手続き】

○小笠原海運貨物部または父島営業所に事前にお申し込みください。

【海上輸送の流れ】

①申込者が東京港芝浦埠頭まで配送(家電等をご購入の際に申込者が配送業者に依頼)

②芝浦・二見港止め(又は沖港止め)で海上輸送(海上輸送手続きは海運、海上輸送運賃は申込者が負担)

【海上輸送運賃のお支払方法】

港到着後、小笠原海運営業所または母島代理店で海上輸送運賃をお支払いの上、荷物をお引き取りください。

※海上輸送運賃に陸送運賃は含まれておりませんので、ご注意ください。

●問合せ先

小笠原海運(株)貨物部

03-3455-0461

小笠原海運(株)父島営業所 2-2111

平成 29 年度

「硫黄島戦没者遺骨収集帰還」

報告

【平成 29 年度実施結果】

○面的調査・滑走路掘削立会

平成 29 年 9 月 11 日～平成 30 年 3 月 12 日にかけて 10 日間程度の派遣を 15 回実施

※ 9 月 11 日以前は渇水の影響によりすべて中止。

○収容派遣

	派遣期間	収容柱数
第 1 回	渇水の影響により中止	
第 2 回	平成 29 年 9 月 22 日 ～ 10 月 3 日	1 柱
第 3 回	渇水の影響により中止	
第 4 回	平成 30 年 1 月 31 日 ～ 2 月 15 日	16 柱 (合計 17 柱)

本年度中に収容された遺骨 17 柱は、第 4 回収容派遣団とともに内地に帰還し、2 月 15 日に執り行われた「硫黄島戦没者遺骨引渡式（会場：千鳥ヶ淵戦没者墓苑）」において、政府に引き渡されました。

村としては今後も引き続き、本事業へ最大の協力をするとともに、事業がより実り多きものになるよう、厚生労働省及び日本戦没者遺骨収集推進協会（※）をはじめとする関係機関に積極的にはたらきかけてまいります。

※日本戦没者遺骨収集推進協会とは・・・

平成 28 年 11 月から厚生労働省の指導監督の下、民間団体の協力を得ながら先の大戦で

の日本人戦没者の遺骨に関する情報の収集及び収骨収集を実施するために設立された一般社団法人

問合せ先 総務課総務係 2－3111



千鳥ヶ淵戦没者墓苑における
戦没者遺骨引渡式



硫黄島（天山）における
現地追悼式



収集作業の様子
(第 4 回収容派遣)

第4次小笠原村総合計画 平成30年度予算反映状況

小笠原村では、小笠原村総合計画条例に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するために第4次小笠原村総合計画を策定し、総合計画に示した将来像の実現に向けて事業展開を図っています。第4次小笠原村総合計画で定めた施策体系別の平成30年度予算の反映状況は次のとおりです。

将来像や目標像の実現に向けて、各分野における施策と予算を効果的に関連付けて総合計画の着実な進行を図ります。

総務課企画政策室 2－3111

分野別目標像と施策体系		(2) 都市・防災 しなやかな強さが暮らしの安定を守る村		(3) 産業 特色ある産業で人々の心を潤す村	
(1) 環境共生 つながりが豊かな暮らしと豊かな自然を紡ぐ村		重点プロジェクト ○島外交通アクセス改善プロジェクト (12,527千円) ○安全・安心の暮らしに向けた防災対策プロジェクト (275,951千円) ○安心して住み続けられる住環境づくりプロジェクト (381千円)		重点プロジェクト ○地域ブランド力による観光客満足度向上プロジェクト (60,866千円)	
(4) 医療・福祉 こまやかさが暮らし続けられる安心を支える村		(5) 教育・文化 学び合う心が自立する力を育てる村		(6) 地域経営 信頼に応え進化し続ける村	
重点プロジェクト ○外来種侵入・拡散防止に向けた普及啓発プロジェクト (23,440千円)		重点プロジェクト ○確かな学力定着プロジェクト (837千円)		重点プロジェクト ○村民・行政が一体となって取り組む自主・自立の むらづくりプロジェクト (128,233千円)	
1. 自然環境保全・利用	20,085	1. 居住	41,217	1. 農地確保	9,318
2. 環境教育	19,148	2. 景観形成	1,279	2. 農業経営基盤強化	14,443
		3. 交通	37,906	3. 水産資源保全	21,926
		4. エネルギー利用	0	4. 漁業経営安定化	19,591
		5. 資源循環・廃棄物処理	197,644	5. 観光振興	110,038
		6. 生活基盤施設	1,166,465	6. 商工業振興	7,837
		7. 消防・防災	285,054	7. おもてなし	7,134
1. 健康づくり	46,077				
2. 子育て支援	65,468				
3. 高齢者・障害者福祉	261,128				
4. 地域福祉	102,695				
5. 医療	533,723				

小笠原村産業祭

ばにんばざーる

特産品・工芸品の販売、夜店での飲食、郷土芸能の披露など、小笠原の産業をまるごと体験できるイベントを開催いたします。お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

【日時】4月30日（月）午後5時30分～9時（雨天時は5月1日、4日に順延）

【場所】父島大神山公園お祭り広場

【イベント内容】

パッションフルーツ即売会、メカジキ解体ショー、おいしくま小笠原創作料理講習会で提案された料理のふるまい、母島観光大使 o k e i さんたちによるスペシャルライブ、豪華景品の当たる抽選会など

○出店募集

産業祭の開催にあたり、飲食、物販、展示等の出店者を募集します。

【申込方法】販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申込みください。

【申込締切】4月15日（日）～22日（日）

【申込先】福本信孝 090-2218-0641

●問合せ先 小笠原村産業活性化対策協議会（産業観光課内2-3114）

地域振興に係る補助事業の募集

（第1回）

公益財団法人東京都島しょ振興公社では、島しょ地域のグループ等が、島しょ地域の地域振興を目的として実施する事業に対して、その経費の一部を補助しています。

【事業名】平成30年度地域振興に係る補助事業（第1回）

【募集期間】4月2日（月）～20日（金）

【対象事業】

○特産品に関する事業

○観光振興に関する事業

○島おこしを担う人材育成に関する事業

○その他地域振興に資する事業

①第一次産業活性化に関する事業

②地域の伝統芸能の発展に関する事業

【補助対象団体】

○概ね5名以上（村在住者）で組織され、代表者・会則・名簿等のある団体等

○島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、組合、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人等

○島しょ地域内の個人事業者

※中小企業、創業予定者は対象外

【補助金額】

補助対象経費の5分の4以内で100万円（特に必要と認められる事業は200万円）を限度とする。

【事業期間】事業開始～平成31年3月31日

【申込方法】所定の申請書などを提出

【募集案内の配布と申請書の提出先】

《父島》総務課企画政策室

《母島》母島支所庶務係

●問合せ先

東京都島しょ振興公社 企画管理課

03-5472-6546

総務課 企画政策室 2-3111

行政相談所の開設

【実施日程】4月18日（水）

【実施時間】午後7時～午後9時

【実施場所】地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》小笠原村父島字奥村

《電話》090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】4月27日（金）

【実施時間】午前10時～正午（1件あたり概ね20分枠）

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407



東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。（※予約が必要です。）

【相談内容・時間】

無料法律相談（1コマ40分以内）

【父島】

《日時》4月12日（木）午後5時～7時

《場所》村役場

【母島】

《日時》4月11日（水）午後7時～9時

《場所》母島支所

【予約受付時間】

午前9時30分～午後5時

（土、日、祝祭日および正午～午後1時を除く）

●問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03-3595-8575



本庁窓口の混雑について

4月4日（水）午後、5日（木）は、公務員の異動に伴う転入手続きが集中するため、村民課窓口は大変に混雑をします。この期間の転入手続きと同時の新規の印鑑登録や、住民票の写しの請求などは待ち時間を2時間以上頂戴します。

お急ぎでない手続きや、交流センター使用の関係は、なるべくこの期間を避けてください。

皆様のご理解、ご協力をお願いします。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

小笠原村東京連絡事務所での 証明書の交付について

竹芝客船ターミナル2階「小笠原村東京連絡事務所」では、住民を対象に、住民票の写し、戸籍証明書、印鑑証明書などの証明書交付サービスを実施しています。当サービスを利用するには事前予約が必要です。ご利用の際は、村民課住民係まで電話にてお問い合わせください。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113



島しょ法律相談（上半期）

東京都では、島しょに居住される方を対象として、弁護士との法律相談（電話相談）を実施しています。相談は無料です。

【相談日】月・水・金曜日

※祝日・年末年始の閉庁日はお休みします。

【相談時間】午後1時～4時

※相談時間中は、直接、ご相談いただけますが、相談中の場合もありますので、事前にご予約いただくと確実です。

※事前予約は、月～金曜日の午前9時～午後5時（祝日・年末年始の閉庁日を除く）にお願いします。

●相談・予約・問合せ先
東京都生活文化局 都民の声課
03―5388―2245

固定資産税台帳の閲覧および 価格縦覧帳の縦覧

固定資産税は、総務大臣の定める固定資産評価基準により村長が固定資産の価格を決定し、この価格に基づいて課税されます。

土地および家屋の所有者などは、この価格を知るため、固定資産税台帳（名寄帳）の閲覧をすることができます。

また、固定資産税の納税者は、村内のほかの土地または家屋の価格と比較するため、価格等縦覧帳を縦覧できます。

【固定資産課税台帳の閲覧】

《期間》 通年

（土日・休日を除く）

《時間》 午前8時～午後5時15分

（正午～午後1時30分を除く）

【価格等縦覧帳の縦覧】

《期間》 4月2日（月）～5月31日（木）

（土日・休日を除く）

《時間》 午前8時～午後5時15分

（正午～午後1時30分を除く）

【閲覧および縦覧場所】

平成30年

4月		
月	水	金
2	4	6
9	11	13
16	18	20
23	25	27

5月		
月	水	金
	2	
7	9	11
14	16	18
21	23	25
28	30	

6月		
月	水	金
		1
4	6	8
11	13	15
18	20	22
25	27	29

7月		
月	水	金
2	4	6
9	11	13
	18	20
23	25	27
30		

8月		
月	水	金
	1	3
6	8	10
13	15	17
20	22	24
27	29	31

9月		
月	水	金
3	5	7
10	12	14
	19	21
	26	28

《父島》 財政課税務係
《母島》 母島支所庶務係

●問合せ先 財政課税務係 2―3112

パスポートを申請する方への お願い

東京都内にご住所がある方のパスポートにかかる手続きは、小笠原村役場または母島支所窓口でも行うことができます。パスポートの申請から交付まで約1か月かかりますので、余裕を持った申請をお願いします。

また、初めての旅券申請の際には①戸籍謄（抄）本、②本人確認のための書類（免許証等）、③パスポート用の写真の3点が必要となります。

※本籍地が小笠原村でない方の戸籍謄（抄）本は小笠原村役場、母島支所では発行することが出来ませんので、ご注意ください。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113

国民年金からのお知らせ

《退職（失業）による特例免除制度をご利用ください》

厚生年金に加入していた方が退職（失業）されると、村役場で国民年金の加入手続きを行い、月額16,340円（平成30年度の金額）の保険料を納めることになります。ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

特例免除制度は、厚生年金に加入していた

方は退職（失業）した月（月末退職の場合は翌月）から、退職（失業）した年の翌々年の6月までの期間に限り、利用することができます。

通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを、村役場村民課住民係または母島支所の窓口へ提出してください。なお、学生の方で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113

国民健康保険制度改正について

◎平成30年度より国民健康保険制度が改正されます。

全国的な国民健康保険（国保）制度の存続及び安定化のため、財政運営の責任主体が、各区市町村から都道府県に移行します。これにより、都道府県は各区市町村の保険給付費（被保険者の自己負担以外の医療にかかる費用）を全額支払います。その財源として各区市町村は国保事業費納付金を都道府県へ納めます。この納付金は、各市区町村それぞれの過去3年度分の所得水準と医療費水準により都道府県が決定します。

小笠原村が東京都へ納める平成30年度国保事業費納付金額は、約1.2億円となり、現行国保税率（平成29年度分）のままで約2200万円を一般会計から補填する必要があります。

小笠原村ではこの約2200万円の赤字を

解消できるように5年間かけて国保税率の改正を行います。（詳しくは、村民日より6月号にてお知らせします）
国保加入の皆様には、国保税率改正にご理解・ご協力をお願いいたします。

●問合せ先 村民課住民係 2―3113

母島小中学校 日曜学校公開

母島小中学校では、保護者や地域の方に、学校での児童生徒の生活や授業の様子などについて理解を深めていただくことを目的に、日曜学校公開を行います。ぜひ、ご参観ください。

【日時】4月22日（日）午前8時15分～午後3時15分

●問合せ先

母島小中学校 3―2181～2

小笠原村人事異動

4月1日付《内は旧所属

【課長補佐級】

総務課課長補佐（連絡調整担当）

石原 洋介《総務課課務担当主査（連絡調整担当）「昇格」

総務課企画政策室課長補佐

折田 五十二郎《母島支所課長補佐庶務係長》

財政課課長補佐税務係長

山下 正裕《財政課税務係主査「昇格」

村民課課長補佐（高齢者・障害者福祉担当）

田久保 洋《教育委員会事務局》

村民課園長（父島保育園）「保育士」

藤崎 邦夫《村民課主任保育士（父島保育園）

医療課課長補佐（課務担当）

松谷 諭《医療課診療所係主査「昇格」

母島支所課長補佐庶務係長

畔上 智武《母島支所課長補佐（庶務担当）

母島支所課長補佐（設備担当）

清水 幸司《母島支所施設係主査「昇格」

会計室会計管理者

佐々木 裕美《会計室主査「昇格」

【係長級】

財政課税務係主査

菊池 康彦《財政課税務係長》

村民課住民係主査

泉 静《村民課住民係主任「昇格」

母島支所庶務係主査

町井 和博《財政課財政係主査

【主任級】

教育課教育係主任

奥原 茂《村民課福祉係主任》

【主事級】

医療課診療所係

山口 貴大《総務課企画政策室

会計室

蓑田 成美《医療課診療所係

【再任用】

課長級

総務課長

セーボレー 孝

母島支所長

湯村 義夫

課長補佐級

総務課課長補佐 I T 推進係長「更新」

鈴木 敏之

建設水道課課長補佐（土木担当）「更新」

篠田 千鶴男

【採用】 4月2日付

課長級

環境課長

岡島 一徳《環境省》

【採用】 4月1日付

主任級

医療課付（父島診療所）

相場 麻衣子「看護師」

三浦 名美「薬剤師」

亀井 祐幸「診療放射線技師」

上保 智子「理学療法士」

医療課付（母島診療所）

山並 航「助産師」

主事級

財政課付

田村 朋宏

村民課付（父島保育園）

平井 春香「保育士」

村民課付（母島保育園）

富田 真理子「保育士」

医療課付（太陽の郷）

名取 亨「介護福祉士」

玉利 恭子「介護福祉士」

岩田 奈津子「介護福祉士」

【派遣（赴任）】 4月1日付

医療課診療所係（父島診療所）

鈴木 夏実「医師」《東京都》

【退職】 3月31日付

定年退職

セーボレー 孝《総務課長》

湯村 義夫《母島支所長》

菊池 いづみ「保育士」《村民課園長（父島保育園）

退職（環境省帰任）

深谷 雪雄《環境課長》

退職

木村 美絵「保育士」《村民課福祉係（母島保育園）

小西 良典「薬剤師」《医療課診療所係（父島診療所）

セーボレー 純子「看護師」《医療課診療所係（父島診療所）

平田 順子「看護師」《医療課診療所係（母島診療所）

再任用終了

菊池 元弘《会計室会計管理者》

野溝 哲「診療放射線技師」《医療課診療所係（父島診療所）

任期満了

名取 亨「介護員」《医療課診療所係（太陽の郷）

小池 早苗「介護員」《医療課診療所係（太陽の郷）

【派遣（帰任）】 3月31日付

東京都

納屋 樹「医師」《医療課診療所係（父島診療所）

官公署等のコーナー

小笠原警察署からのお知らせ

◎春の全国交通安全運動

小笠原警察署では、「子供と高齢者の交通事故防止」、「自転車等の安全利用の推進」、「シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」および「二輪車の交通事故防止」をテーマに春の全国交通安全運動を行います。

夜間、飲酒検問等を強化しますので、ご協力を願います。

【期間】 4月6日（金）～15日（日）

◎交通安全キャンペーン
【日時】 4月11日（水）午前11時～11時30分

【場所】 おがさわら丸船客待合所周辺
【内容】 交通安全グッズの配布およびピーポ君との記念撮影等

◎母島交通安全講習の開催

【日時】 4月13日（金）午後6時30分

【場所】 村民会館体育室

【内容】 交通安全の講話・DVD鑑賞

※どなたでも参加できます。

●問合せ先 小笠原警察署 2―2110

（母島交通安全講習に関すること）

母島駐在所3―2110

母島巡回労働相談

【日時】 4月16日（月）午後5時～6時

【場所】 母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件（労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など）

○求人求職（求人・求職申込など）

○労災保険（加入、労災給付など）

○雇用保険（加入、失業給付など）

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2―2102

東京都小笠原住宅の

あき家人居者募集

【募集対象】

6月1日～平成31年5月31日までに発生したあき家住宅への入居者

【申込資格】

申込日現在、次の項目の全てに当てはまる方。

一 申込者本人が、次の要件のいずれかに該当すること。

ア 旧島民（昭和19年3月31日に小笠原に住所を有し、かつ、昭和43年6月25日に小笠原諸島以外の日本国内に住所を有していた方。以下同じ。）で、小笠原諸島に永住を希望する方。

イ 旧島民の父母、配偶者（届出を出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む。以下同じ。）並びに子及び孫並びにこれらの配偶者で、小笠原に永住を希望する方。

ウ 小笠原村に住所を有する方。

二 独立の生計を営んでいる方。

三 同居しているか、または同居しようとする者がいる方。

四 住宅に困窮している方。または住宅に困窮することが明らかな方。

五 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に規定する暴力団員でない方。（同居者及び同居しようとする者を含む。）

【募集案内の配布期間】

4月2日（月）～20日（金）までの開庁日。（午前8時30分～正午、午後1時30分～4時30分。）

【募集案内配布場所】

○小笠原支庁土木課

○小笠原支庁母島出張所

※小笠原支庁公式ホームページにも掲載して

います。

【申込受付期間】

4月9日（月）～20日（金）までの開庁日。（午前8時30分～正午、午後1時30分～4時30分。）

※郵送の場合は4月18日（水）消印有効。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2―2169

土砂災害防止法に基づく

基礎調査の結果の公表

について

東京都では、小笠原村における土砂災害防止法に基づく基礎調査結果を3月29日に公表しました。公表内容は東京都建設局のホームページにて閲覧できます。より詳細な図面は、東京都小笠原支庁土木課、母島出張所、小笠原村総務課において閲覧できます。今回公表した箇所につきましては、土砂災害警戒区域等の指定に向け、手続きを進めているところです。指定の前には、説明会を予定していますので、改めてご案内させていただきます。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2―2163

植物防疫制度への

ご協力をお願いします

小笠原諸島では、かつてミカンコミバエが発生し、大きな被害を受けました。根絶を確認した昭和60年以降、30年余り再侵入は確認されていませんが、そのリスクは常々あります。

再侵入の事例として平成27年に、鹿児島県奄美大島でミカンコミバエが再侵入し、寄主果実の防除区域外への持ち出しが禁止され、約1800トンの果実が廃棄処分されるなどの大きな被害が発生しました。

小笠原での農業被害が生じないよう、現在でも総合事務所及び小笠原支庁において再侵入警戒調査が継続して実施されています。

ミカンコミバエやその他の病害虫を水際で防ぐことは、小笠原の農業や世界自然遺産を守るため、重要なことです。

島民の皆様には、植物防疫制度にご理解・ご協力をお願いします。

◎小笠原で輸入・輸出検査はできません！

関税法では、海外から入港した船が小笠原諸島で無断で荷物を下ろすことは認められていません。また、植物防疫法でも、小笠原諸島の港は植物の輸入・輸出が認められていないため、海外から入港した船から野菜、果物、種苗等の植物を譲り受けることはできません。そのような場面を見たり、聞いたりした場合は、小笠原総合事務所にご連絡ください。

◎小笠原から持ち出せないものもあります！

小笠原諸島には、農作物に大きな被害を与えるアフリカマイマイ、アリモドキゾウムシ、イモゾウムシが発生しています。これらの害虫が未発生地域へ広がることを防ぐため、これら害虫及びさつまいも等の植物は、植物防

疫法により持ち出しが禁止されています。

観葉植物・苗木等の根付き植物を小笠原諸島から内地へ持ち出す際は、植物防疫官又は植物検疫補助員により、害虫の付着がないことの確認を受ける必要があります。

また、土壌サンプルにもアフリカマイマイが付着している可能性がありますので、土壌サンプルを内地へ持ち出される方は事前に小笠原総合事務所にご相談ください。

◎小笠原諸島から持ち出せないもの

《害虫》アフリカマイマイ、アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ

《植物》あさがお、さつまいも、空心菜、ぐんばいひるがお等の生茎葉および地下部

《根付き植物の確認実施場所》

《宅配便・貨物等》小笠原総合庁舎2階業務課（平日午前8時～午後5時15分）

《手荷物・携帯品》二見港船客待合所（おがさわら丸出港1時間前～）

※母島ではJA母島支店にて植物検疫補助員が確認を実施しています。

●問合せ先

小笠原総合事務所業務課 2―2102

健康・保健のコーナー

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

◎父島

【日時】4月12日（木）午後2時～3時30分

【場所】地域福祉センター2階 大会議室

◎母島

【日時】4月16日（月）午後2時～3時

【場所】母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先

村民課福祉係 2―3939
母島支所 3―2111

ヘルスアップ教室

気持ちよく体を動かしてみませんか？

【対象者】20歳以上の方（医師から運動を認められている方はご相談ください。）

【日時】4月18日（水）午前9時30分～11時

【集合場所】地域福祉センター 入口

【内容】ウォーキング

【持ち物】歩きやすい靴、タオル、飲み物

※雨天の場合は室内運動となります。

●問合せ先

村民課福祉係 2―3939

育児学級（離乳食の会）父島

栄養士と、旬の食材を使った離乳食を作ります。また、ご相談にも応じます。事前に予約をお願いします。

【対象者】おおよそ4か月から12か月のお子様と保護者

【日時】4月23日（月）午前10時～11時30分

【場所】地域福祉センター 調理室

【持ち物】エプロン、筆記用具、母子手帳

※日程が変更となっています。ご注意ください。

●予約・問合せ先

村民課福祉係 2―3939

定期予防接種年間予定

日本脳炎、麻しん・風しん（保育園年長）・二種混合（小学校6年生相当）の対象者へは、日程の詳細と問診票を後日個別通知します。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・ Hib ・ 肺炎球菌 ・ B型肝炎 ・ 四種混合 ・ B C G ・ 麻しん風しん混合 ・ 水痘 ・ 日本脳炎	5 (木)	10 (木)	7 (木)	5 (木)	2 (木)	6 (木)	4 (木)	1 (木)	6 (木)	10 (木)	7 (木)	7 (木)
				受付時間					接種場所			
父島				午後2時30分～4時					小笠原村診療所			
母島				午後3時30分～4時					母島診療所			

●問合せ先

村民課福祉係 2―3939

育児学級（離乳食の会）母島

栄養士と旬の食材や手に入りやすい食材を使って、離乳食を作ります。また、ご相談にも応じます。事前に予約をお願いします。

【対象者】おおよそ4か月から12か月のお子様と保護者

【日時】4月17日（火）午前10時～11時30分

【場所】母島支所 大広間

【持ち物】エプロン、筆記用具、母子手帳

●予約・問合せ先

母島支所 3―2111

医療のコーナー

◎夜間休日等、診療時間外における診療

夜間休日等、診療時間外の急な病気や怪我、歯痛などは119へお電話ください。

歯科に関する症状であっても、まずは医科の当番医師が診察いたします。

なお、診療所職員へ直接のご連絡はおやめください。

皆様のご理解をお願いします。

◎産科・婦人科専門診療

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《日時》4月20日（金）午前・午後

4月23日（月）～25日（水）午前・午後

【母島】

《場所》母島診療所

《日時》4月18日（水）午前・午後

※産科・婦人科専門診療は予約制にて実施しています。
事前に電話又は来所によりお申し込みください。予約の受付は、平日（水曜日を除く）の午後1時30分〜午後5時で行っています。

◎眼科専門診療

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《日時》5月6日（日）午前・午後

5月8日（火）午後のみ

5月9日（水）午前・午後

《受付時間》午前8時30分〜11時

午後1時30分〜3時30分

【母島】

《場所》母島診療所

《日時》5月2日（水）

午後5時30分〜7時30分

5月3日（木）

午前7時30分〜10時30分

※眼科専門診療の受付日時が限られており、ご不便をお掛けします。

特に母島においては、受付時間が通常と異なりますのでご注意ください。

※眼科検査は、一般的に大変時間がかかりますので、お待ちいただく時間が長くなる場合があります。

※新規のコンタクトレンズの処方ではできません。

※検査に必要な場合は瞳孔を開く目薬を使用しますので、バイク・車での来院はご遠慮願います。

●問合せ先 小笠原村診療所 2―3800
母島診療所 3―2115

4月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2―2111まで、お問い合わせください。
※（ ）内は変動調整額となります。

4月の燃料油価格変動調整金

単位：円				単位：円			
等級	大人	学生	小人	等級	大人	小人	
1等	50,060 (+1,460)	42,830 (+1,250)	25,030 (+730)	1等品	15,951 (+313)		伊豆諸島開発株 03(3455)3090
特2等寝台	36,160 (+1,060)	28,930 (+850)	18,080 (+530)	2等品	14,849 (+291)		
2等寝台	27,250 (+800)	21,800 (+640)	13,630 (+400)	3等品	13,660 (+268)		
2等和室	23,910 (+700)	19,130 (+560)	11,960 (+350)	小口 0.1t以下	1,598 (+31)		
等級	村民	村民小人	身障者	小口 0.075t以下	1,189 (+23)		
1等	41,020 (+1,190)	20,510 (+590)	25,030 (+730)				
特2等寝台	27,120 (+790)	13,560 (+390)	18,080 (+530)	おがさわら丸 旅客運賃			ははじま丸 貨物運賃
2等寝台	20,440 (+600)	10,220 (+300)	13,630 (+400)				
2等和室	17,940 (+530)	8,970 (+260)	11,960 (+350)				

とびうおクラブ入会自動募集

【対象】新小学校1年生から3年生までの、保護者が就労・疾病や本人の障害等により、学童保育に参加することが望ましいと判断される児童

【保育期間および時間】4月1日（日）〜30日（月）までの平日

※春休み期間中は午前9時〜午後5時まで（原則昼食は自宅）

※学期中は下校時〜午後5時まで

【活動場所】奥村フラットハウス

【定員】各学年10名

※定員を超える場合は、必要性の高い方を優先します。

【利用料】入会金 千円（社協会費を兼ねる）、利用料 6千円、保険料800円

●問合せ・申込先
小笠原村社会福祉協議会 2―2486

とびうおクラブ補助員募集

【募集人数】若干名

【契約期間】4月1日（日）〜30日（月）

【資格】保育経験のある方または保育に熱意のある方

【申込方法】履歴書、あれば資格証明書（写）を郵送または持参してください。

【選考方法】面接

【勤務条件】時給1230円（資格有）
時給1020円（資格無）

●問合せ・申込先
小笠原村社会福祉協議会 2―2486

小笠原観光協会

スタッフ募集

【職種】常勤および非常勤アルバイト

【業務内容】一般事務、小笠原の観光案内、データ入力、イベント対応等

【業務開始】5月以降。※応相談（4月より勤務できる方も歓迎します。）

【勤務体系】常勤（月20日程度）・非常勤（月10日程度）、休日はシフト制

【勤務期間】長期歓迎

【勤務時間】午前9時〜午後5時※応相談

【給与】時給960円以上（昇給あり）

【応募資格】

○オフィスソフトやパソコンの基本的な操作ができる方

○笑顔で元よく接客できる方、丁寧な電話対応ができる方

○英会話・メールなど、外国人への対応ができる方、Illustrator を使える方は優遇します。

【福利厚生】社会保険完備（健康保険・雇用保険・労災保険・厚生年金）※常勤のみ

【応募方法】お電話の後、履歴書（写真添付）を郵送、メールまたはご持参ください。

【応募締切】4月13日（金）午後5時までに電話ください。

【選考方法】書類選考後、面接

●問合せ先 小笠原観光協会 2―2587

東京島しよ農協 職員募集

東京島しよ農協では、信用事業における正職員・パート職員を募集します。

【応募資格】 高校卒業以上、要普通自動車免許

【勤務時間】 午前8時～午後5時 (応相談)

【休日】 土日、祝祭日

【給与】

《正職員》 当組合規定による。

《パート職員》 時給1000円以上

※ただし、試用期間3カ月 時給958円

【福利厚生】 正職員・パート職員共に社会保険完備

【応募方法】 電話連絡の上、履歴書・職務経歴書をご持参ください。

●問合せ先

J A東京島しよ小笠原父島支店

2—2931

「ギャラクティック・キッズ」

開催

第56回「月へ」

新学年最初は、月を望遠鏡で見よう。月へ行ったアポロ宇宙船はどんな冒険をしたのかな？

【日時】 4月25日(水) 午後7時～8時30分

【対象者】 小学校3年生以上

※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】 30名

【集合場所】 奥村運動場クラブハウス

【参加費】 300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】 4月24日(火)

【申込方法】 小学校玄関の申込箱に申込用紙

を入れてください。

●問合せ先 国立天文台内 2—7333

いきいき体操教室2018

いきいき体操教室2018を開講します。

【対象者】 60歳以上の村民の方

【日程】 火・木曜日(祝祭日は除く)

【持ち物】 タオル、運動に適した服装、飲み物・上履き(父島のみ)

◎父島

【時間】 午前9時30分～11時

【場所】 地域福祉センター2階大会議室(予定)

【内容】 筋力の維持増進、関節可動域の維持、身体バランスを整える運動を中心に実施しています。日頃あまり運動をしていない方や運動習慣を身に付けたい方向けの内容です。

【申込】 地域福祉センター窓口

◎母島

【時間】 午後2時～3時30分

【場所】 母島支所大広間

【内容】

《火曜日》ウォーキング中心にストレッチ等楽しい体操をします。

《木曜日》椅子に座って楽しくできる体操を中心に、転倒を予防し、身体バランスを整える運動などを行います。

【申込】 母島支所窓口または母島明老会

●問合せ先 父島明老会 2—3911

母島明老会 3—7373

小笠原諸島
返還50周年

実行委員会

実行委員会からのお知らせ

◎小笠原諸島返還50周年記念

祝賀パレード参加グループ募集

6月30日に行う小笠原諸島返還50周年記念式典に先立ち、返還記念祝賀パレードを実施します。海上自衛隊横須賀音楽隊を先導に行うこのパレードへの参加グループを募集します。

【日時】 6月30日(土) 午後4時～

【コース】 父島二見港船客待合所駐車場(予定)～都道～お祭り広場

【募集期間】 4月16日(月)～5月15日(火)

【参加助成及び参加人数】

パレード参加グループには参加人数に応じて助成金を支給します。

1グループ 20名以内 上限3万円

1グループ 21名以上 上限5万円

助成金の対象は、パレードに必要な備品、用品、消耗品等(飲料・食料を除く)です。

【申込方法】 実行委員会事務局に電話または直接にお申込みください。

※詳細は、今後お知らせします。

●申込・問合せ先

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局 2—3941

◎おいしくま小笠原『創作料理講習会』

参加者募集中です！

3月号でお知らせした『創作料理講習会』

への参加者を募集中です。申込期限が近づいていますのでお早めにお申込みください。

【開催場所】 母島支所大広間

【開催日時】

ご希望の日時を選択してください。

① 4月18日(水) 午前10時～正午

② 4月18日(水) 午後6時～8時

④ 4月19日(木) 午後6時～8時

※③ 4月19日(木) 午前10時～正午の回は定員に達しましたので、申込みは終了させていただきます。

【講師】 田中 稔氏

(名古屋を代表するフードコーディネーター)

【参加費】 千円(材料費・保険代込み)

【申込期限】 4月10日(火)まで

【定員】 各回先着12名

申込みは母島観光協会まで、メールまたは電話にてお申し込みください。

●申込・問合せ先

母島観光協会 3—2300

メール: info@nahajima.com

◎おいしくま小笠原『レシピコンテスト』

料理レシピ募集中です！

2月号でお知らせした『レシピコンテスト』では料理レシピを継続して募集しております。

大手レシピサイト「クックパッド」へ掲載しますので、皆様ふるって応募ください。

【応募期限】 6月30日(土)まで

【応募部門】

・料理部門

・ドリンク部門(アルコール可)

・スイーツ部門

【賞金】 部門ごとに、最優秀賞5万円×1名、優秀賞1万円×2名

※応募条件・応募方法等は、小笠原村観光協会ホームページ、または実行委員会広報誌

「50 NEWS 3月号」をご覧ください。

小笠原村観光協会



●応募・問合せ先

小笠原村観光協会 2-2587 山谷
メール: info@ogasawaramura.com

小笠原諸島返還50周年記念自主事業

返還50周年記念

ドキュメンタリー映画

「Bonin Times」取材協力者募集

返還50周年記念自主事業として、9月完成・上映予定の小笠原の過去・現在・未来をテーマにした自主映画「Bonin Times」への取材協力者を募集します。映画にご出演・ご協力を希望される方はご連絡・ご相談ください。また同映画の「小笠原の未来」をテーマにしたシーンに島民の家族写真(映像)を紹介するコーナーを設ける予定です。家族写真の撮影にご協力いただける方はご連絡ください。お問い合わせ頂いた後、撮影日程・場所の調整を行います。撮影した写真についてはデータでお渡しするとともに、映画内で使用させて頂きます。

母島での撮影は、6月23日〜26日を予定しています。

●問合せ先

News ボンタイム (斎藤)
090-9390-3663
メール: newsbonintime@gmail.com

小笠原の古い民謡を歌おう

昨年10月から、実際に歌われてきた方々から直接教わっています。小笠原民謡の伝承にぜひご参加ください。初心者の方も歓迎です！

【練習日】毎月第3水曜日(4月18日、5月16日、6月20日)

【時間】午後6時30分〜8時30分

【場所】奥村フラットハウス

【資料費】初回のみ300円(歌詞、CD代等)

【主催】Boninの風II

●申込み・問合せ先

猪村真名美 090-2255-5243

環境・自然のページ

千尋岩指定ルート外来種除去

ボランティアの募集

千尋岩指定ルートは、観光利用を中心に利用頻度の高い歩道です。小笠原諸島では、各所で外来植物の駆除が行われていますが、このルート沿いにもオオバナセンダングサやホナガソウをはじめとする外来植物が分布しています。

村民の皆様これら外来植物の除去作業を通じて小笠原らしい自然・森林を取り戻すことを目的とした森林の修復事業等について理解を深めていただくため、ボランティアを募集します。

【日時】

4月21日(土) 午前9時〜午後4時ごろ
【集合場所】小港駐車場(小笠原総合事務所駐車場からの送迎も行います。)

【実施内容】

千尋岩指定ルート周辺など(外来の草の抜取り、除去した草の運搬・搬出、指定ルートの解説・散策など。)

【募集人員】先着20名程度

【応募資格】

小笠原村に居住している方(山域での屋外作業ですので、ある程度の体力が必要です。)

【募集期間】

4月2日(日)〜17日(火) ※平日のみ

【その他】当日の帽子、軍手、タオル、お弁当、飲料等は、各自ご持参願います。

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター
2-3403

国有林の森林生態系保護地域

入林簡易講習会(父島・母島)

次の①および②の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。希望される方は、事前に電話でお申込みください。

なお、許可証および年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となる場合があります。

①村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方(村民レクリエーション簡易講習)

父島および母島等の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

②調査・研究および作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、①の簡易講習と同時並行して実施しますので、①の開催時間から受講ください。

●父島会場

【日時】4月18日(水) 午後3時30分〜4時30分

当日受講できない方は、電話でご相談ください。

【場所】小笠原総合事務所3階会議室

●母島会場

【日時】4月19日(木) 午後6時〜7時

【場所】村民会館2階視聴覚室および会議室

●必要な物
当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター
2-3403
小笠原総合事務所国有林課
2-2103

狂犬病予防注射と犬の登録

狂犬病は現在、日本での発生はありませんが、周辺国では依然として発生しています。狂犬病の発生・拡大の防止を図るためには、犬の飼い主が正しい知識を持ち、登録と予防注射を確実に行うことが重要です。

生後91日以上の子犬の飼い主には、次のことが狂犬病予防法により義務付けられています。○現在居住している地域の役所に飼い犬を登録し、鑑札を装着すること

○飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさ

せ、注射済票を装着すること
定期集合接種を実施しますので、忘れずに
受けさせていただきます。

○狂犬病予防注射日程

【父島】

《日程》 4月15日(日)午前9時～正午

《場所》 小笠原世界遺産センター内

動物対処室

【母島】

《日程》 4月16日(月)午前10時～正午

《場所》 母島支所

※海況等により実施できない場合は、父島は
21日、母島は22日に変更して行います。

【費用】 釣り銭のないようにお願いします。

予防注射のみ

3, 650円

予防注射と新規登録

6, 650円

●問合せ先

環境課環境係

2―3111

母島支所庶務係

3―2111

ビクターセンターのお知らせ

【4月の開館】おがさわら丸入港日～出港日、
観光船入港中

【開館時間】午前8時30分～午後5時

※イベントについては、掲示板のポスターを
ご覧ください。

【特別展】

■本館

「クジラ展」～こんなに違うザトウクジラと
マッコウクジラ 開催中

ザトウクジラの実物大の展示と、それぞ
れの生態について紹介しています。

■新館

「つながる島々展」4月7日まで開催中。

「写真で見る小笠原展」4月29日より開催。

返還からの写真を中心に展示します。

●問合せ先 小笠原ビクターセンター

2―3001

世界自然遺産の コーナ―

「管理計画」の改定

小笠原諸島の世界自然遺産地域は、平成22
年に策定された「世界自然遺産推薦地小笠原
諸島管理計画」に基づいて保全管理してきま
した。

世界自然遺産登録後の新たな知見や状況を
踏まえ、将来にわたって遺産地域を適切に管
理していくため、管理機関(環境省、林野庁、
文化庁、東京都及び小笠原村)は、現行の計
画を見直し、新しく「世界自然遺産小笠原諸
島管理計画」を策定しました。

改定にあたっては、地域の関係団体にも議
論の場に参画いただき、意見を反映しました。
村民の皆さんにも関わりの深いことや最新の
知見、取組の成果や課題も詳しく書かれてい
ます。

詳細および計画本文は、村や関係機関のホ
ームページに掲載されていますので、ご参照
ください。

●問合せ先 環境課環境係 2―3111

媒島・嫁島のネズミ類駆除 について

東京都では、賀島列島の中で既に外来ネズ
ミ類(クマネズミ)の根絶された賀島におけ
る生態系の回復状況を踏まえ、残る媒島・嫁
島においても在来植生を中心とした生態系の

回復を促進するため、左記のとおりヘリコプ
ター等を用いた殺鼠剤の散布による、ネズミ
駆除を実施します。

駆除後の状況については、後日、村民だよ
りなどでお知らせします。

【実施手法・期間】

○ヘリコプターによる空中散布(離岩礁も対
象) 4月中旬～28日

○手撒き 4月中旬～5月中旬

○ベイトステーション 4月上旬～当面の間
○ドローン(離岩礁も対象)による空中散布
4月中旬～5月中旬

※期間は天候・海況等によって変更するこ
とがあります。

【使用する殺鼠剤】

○ヤンデオン(ダイファシノン製剤)

総使用量約11t(うちヘリコプターからの
空中散布量約10t(40kg/ha))

【設置するベイトステーションの数】

○媒島全域137ha・嫁島全域85haに計約
730個(主に海岸部・樹林帯)

【ネズミ類モニタリング】

○媒島・嫁島全域に計約100台のセンサー
式カメラを設置

【殺鼠剤の海上流出対策】

○ヘリコプターによる空中散布の際は、漁船
等による監視を行い、海上への落下が確認さ
れた場合は、速やかに回収できるよう対応い
たします。

【殺鼠剤の残留成分分析】

○手撒き完了約1ヵ月後と約3ヵ月後に各島
の土壌と水分(淡水・海水)を採取し分析し
ます。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2―2167

「ザトウクジラの尾ビレを見て
みると」



2014/15年シーズンより行ってい
る、ザトウクジラの尾ビレを用いた個体識別
では、これまでに232個体を識別していま
す。今シーズンも引き続き実施をしていて、
これまでに33個体を識別しています。

写真の照合作業は、尾ビレ腹面の白黒模様
と形態をたよりに行います。この模様は生後
2～3年を過ぎれば、人間の指紋と同じよう
に、基本的に生涯変わらないと言われていま
す。パソコンに向かい、これまでに集めたデ
ータを見返してみると、黒い尾ビレが多いこ
とに気づきます。

文献を調べてみると、北太平洋のザトウク
ジラの尾ビレは、比較的黑いものが多いと報告
されています。また北太平洋の中でも、黒い
尾ビレのクジラの割合は、メキシコ、ハワイ、
日本と東から西へと向かうにつれて増える傾
向にあり、日本で識別された約半数が黒い尾
ビレであったとも報告しています。

ここ数年、ザトウクジラが見られている八
丈島ですが、そこで調査を実施している方た
ちともコンタクトをとり、小笠原の個体と八
丈島の個体との照合作業をおこなう予定です。
以前、母島で確認された1個体が翌シーズン
に、八丈島で見られた例がありました。ど
んな結果になるのでしょうか。黒い尾ビレと
のにらめっこが続きますが、個体識別調査の
結果については改めて報告しますので、お楽
しみに。



ザトウクジラの尾ビレ腹面写真

● 問合せ先
一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

◎ マイマイのイマ 第三十六頁「瞳を閉じるな！探せ！」

第三十五頁ではマイマイを探す際の「サーチイメーじ」の話をしたが、これは人間に限った話ではない。例えば鳥も、時に同じエサばかりを狙うことがある。これは鳥の中でサーチイメーじができた結果だろう。食べられる側からするとたまったものではないが、実はこれが生物の多様化に密接に関係している場合もある。

母島乳房山の樹上で生活するオトメカタマイマイは、殻が白かったり茶色だったり、模様も一本線・二本線・無地と多様だ。このような多型は、生きていく上で不要であれば集

団から消えてしまうことが多い。目の悪いマイマイにとって殻の色彩など些事に思えるのだが、ここで捕食者のサーチイメーじの出番だ。例えばある色彩タイプが捕食者の目に留まり、サーチイメーじとしてインプットされたとしよう。そのタイプは数を減らしてしまうが、その結果捕食者にとっても見つけ辛くなる。すると別のタイプが目に残り、サーチイメーじが書きされる。別のタイプが食べられ始めると、そのタイプは減り、逆に最初のタイプが復活してくる。このようなことを繰り返して、集団中の多様性が保たれているのだ。



と、もつともらしく書いてみたが、これは一つの考え方で、実際に小笠原で起きたかは分からない。マイマイについても、説明できない謎がまだまだ残されている。もし母島の乳房山に足を運ぶ機会があれば、こんな話を思い出しつつ、多様なマイマイを探してみたいかがだろうか。

【文】環境省小笠原自然保護官事務所母島事務室 和田慎一郎【イラスト】橋本愛

【訂正とお詫び】

村民だより3月号掲載のマイマイのイマ第三十五頁において『ネズミ食害殻(新/古)を見分けた数の記録、計千800のデータを年3回集める。』と記載されていますが、正しくは『計1万800のデータを年3回集める。』です。訂正してお詫びいたします。

海洋センターだより その203

―ウミガメの放流と生存率―

私は小笠原海洋センターで働いているにもかかわらずカナヅチである。マスクとフィン無しでは、海路での調査には到底参加できない。そのため、泳ぎが上手な人や、海の中を優雅に舞うウミガメをみると、「うらやましいなあ」と思わずにはいられない。

先日、製氷海岸から昨年生まれのアオウミガメの標識放流を行い、その際、写真や動画の撮影を行った。私は今回、水中での動画撮影係に任命された。もちろん、マスク、フィン、シュノーケルをバッチリと装着する。海の中でウミガメたちを待ち、泳ぐ姿を撮影する。当たり前といえば当たり前なのだが、カメたちは、誰に教わったわけでもないのに泳ぎが上手である。波にも負けず羽ばたくようにパタパタと前へと進んでいく。朝まで私たちが餌をあげていたことを忘れさせるくらい、力強い野生動物の姿を見ることができた。

海洋センターで働いていると、生まれたての稚ガメから産卵する母ガメまで、様々な「ウミガメ史」を覗くことができる。そのどの場面をとって見ても彼らは本当に逞しい。卵の時でさえ、カニやアリに食べられそうになっても助けてくれるお母さんはいないのである。ウミガメの生存率は0.3%ほどと言われている。すなわち、1000頭産まれても3頭しか成体にならない。今回放流したカメた

ちのように、ある程度大きく成長してから放流すると、生存率は10倍ほど上がると言われているが、それでも成体になれるのは100頭に3頭である。ウミガメの世界では否が応でも遅くしないと生き延びることができないようだ。今回、放流したウミガメたちが30、40年後に無事に小笠原へ戻ってくることを祈るばかりである。

―村民ボランティア募集―

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いますので興味のある方はご連絡ください。

● 問合せ先

小笠原海洋センター 2-2830

認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー

ホームページ <https://bonin-ocean.net>

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第218号 —



春はこころの乱れに注意

新年度がはじまりました。進学・進級したり、職場でも異動や転勤になったりと、「変化」の多い季節です。気候の違いや、新しい環境での心の疲労など、変化に慣れるには、時間がかかることもあるでしょう。体と心のストレスは、自律神経も乱れがちになってしまいます。気づかぬうちにストレスが強くなっていることもありますので、注意が必要です。

ストレスに気付こう ～自己チェック～

【こころ】

- 不安感、イライラ感、緊張感
- 無気力、やる気が出ない
- 悲しみ、憂うつ感がある

【からだ】

- 寝つきが悪い、朝早く目が覚める
- 動悸、頭痛、肩こり
- 食欲の低下
- 手や足の裏に汗をかく、血圧が上がる

【行動】

- 喫煙量や飲酒量の増加
- 身だしなみがだらしくなる
- 消極的になる、周りとの交流を避ける
- 疲れがとれない、遅刻



おかしいと感じたら・・・早めの対応を！

ストレスを抱えた状態が続くと、心身のバランスが崩れ、体調に異変が出てきます。こころや身体症状が2週間以上続くときは、一人で抱え込まず診療所や福祉係に相談しましょう。

ストレスと 上手に付き合おう

☆睡眠でエネルギーを充電

→寝酒は逆効果

☆考え方のクセを見直そう

→考え方の幅を広げて負の感情や
悪いストレスを溜めない

☆緊張をゆるめる

→深呼吸、ストレッチ

☆五感(見・聞・嗅・味・触)を使う

→アロマ、散歩、土いじりなど

☆何かに一点集中する

→読書、手芸、工作など

☆今と全く違う感情を味わう

→思いっきり泣ける／笑える映画を観る

「背伸び」

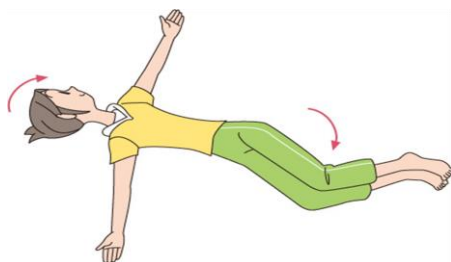
仰向けに寝て、両手を頭の上で組みます。
手のひらを外向きに返したら、
思いきり背伸びをする。

ゆっくり3回、繰り返しましょう。



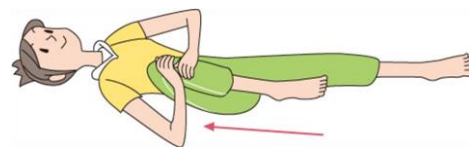
「腰ひねり」

仰向けに寝て、両手を真横に広げ、膝を立てる。顔を左側に向け、両膝をそろえたまま
足を右側に倒す。
左右交互に、3回繰り返しましょう。



「お尻伸ばし」

仰向けに寝て、左右どちらかの足を両手
で抱え、ゆっくり引き寄せます。
左右交互に、3～5回 繰り返しましょう。



「脱力」

仰向けに寝て、両手・両足を上げ、
手足をぶるぶるふるませます。
全身の緊張、緊張がほぐれたら、
手足を自然に下ろします。



リラクゼーションのための
簡単ストレッチ

保健師：クジラさん、近頃の体調はいかがですか？

クジラ：最近、眠りにつけなくて。寝る前に、つついスマホで動画などをみてしまうんです。

保健師：それでは眠りも浅くなっているかもしれませんね。ご紹介したストレッチは数分で出来る体操ですので、寝る前に行えば、心身がリラックスして、よりよい眠りの導入になりますよ。

クジラ：簡単にできそうですね！さっそく今夜から試してみようかな。

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

4月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	日		16	月	沖ノ島島ツアー申込開始（～27日） 母島巡回労働相談 50周年パレード参加申込開始（～5/15） 狂犬病予防注射（母島） 乳幼児健診・歯科健診（母島）
2	月	地域振興補助事業申込開始（～20日） 父島保育園入園式	17	火	 入港日 育児学級離乳食の会（母島）
3	火		18	水	行政相談 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（父島） ヘルスアップ教室（父島） 創作料理講習会（母島～19日） 産科・婦人科専門診療（母島）
4	水	 入港日	19	木	国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（母島）
5	木	定期予防接種	20	金	出港日  産科・婦人科専門診療（父島）20・23・24・25日
6	金	母島保育園入園式	21	土	千尋岩指定ルート外来種除去ボランティア
7	土	出港日 	22	日	母島小中学校日曜学校公開 小笠原高校図書館開放
8	日	小笠原高校図書館開放	23	月	 入港日 育児学級離乳食の会（父島）
9	月	東京都小笠原住宅空家募集受付開始（～20日） 小笠原小学校・中学校・高校入学式	24	火	
10	火	母島小中学校入学式 創作料理講習会申込〆切（母島）	25	水	ギャラクティック・キッズ
11	水	 入港日 東京弁護士会法律相談（母島） 交通安全キャンペーン（父島） 村民相談	26	木	出港日 
12	木	東京弁護士会法律相談（父島） 乳幼児健診・歯科健診（父島）	27	金	電話による無料法律相談
13	金	母島交通安全講習	28	土	
14	土	出港日 	29	日	 入出港日  小笠原高校図書館開放 昭和の日
15	日	狂犬病予防注射（父島） 小笠原高校図書館開放	30	月	小笠原村産業祭ぼにんばざーる 振替休日